

先生方に気軽に質問・相談ができることが茨高を選んで良かったと感じる最大の理由

Y・H

筑波大学 社会・国際学群 社会学類 進学
ひたちなか市立 勝田第二中学校 卒業

茨高の授業は、丁寧で熱意が感じられ分かりやすいです。重要なところを何度も強調したり、分かりにくいところもかみ砕いて説明してくれます。ただ聞くだけの受け身型の授業とは異なり、生徒が主体的に参加できるよう工夫がなされていて、理解も深まる上に面白いです。英語・古文・漢文の単語と文法や、歴史用語の小テストを合間に実施していただいたので、知識の補完・定着ができ、入試レベルの力が付きました。海外の講師と、英語で毎日25分間話すことができるDMM英会話を取り入れた学習も、英語のスキル向上に役立ちました。初めは緊張と不安で会話が弾まなかったものの、徐々に慣れて臆せずに話すことができるようになりました。英検の2次試験対策もできるため、検定前はよく利用していました。課外授業も充実しており、無料で制限なく受講できます。講座数が多く、各々が好きに受講したい講座を選ぶことが可能です。また、テーマ別に課外が設定されていることが多いので、苦手分野の克服にはもってこいです。放課後だけでなく、長期休業中も開講されており、塾に行かなくても共通テストや2次試験対策ができました。

1年半という短い間でしたが、競技かるた部に所属していました。アットホームでありながらメリハリのある活動の中で、高入生とはもちろん一貫生とも交友関係を広げることができました。競技かるたは今まで触れたことのない未知の世界で、“初めて”をたくさん経験できました。合宿や他校との試合を通して得たものは多く、長時間1人で戦い抜くための精神力は、受験時にも生かされたと思います。研修旅行で訪れたシンガポールでは、英語というコミュニケーションツールの重要性を強く実感しました。言語の全く異なるホストファミリーと、異文化の枠を超えて英語で通じ合っていることに感動しました。行く先々に日本との文化の差異がみられ、ワクワクと驚きの連続でした。皆で盛り上がった文化祭やクラスマッチは、クラスの親睦を深める良い機会となりました。

茨高の良いところは、勉強をするための環境が整っているところです。朝7時から夜7時まで使用可能な自習室は、多くの生徒が利用しています。そばには職員室があり、疑問に感じたことがあればすぐに質問できます。先生方も、快く質問の解説や持ち掛けられた相談に対してアドバイスをしてくれます。私自身、試験前には職員室に足を運んだり、苦手だった英語構文に対応するための問題集を薦めていただいたりしました。また、推薦入試直前には、小論文の添削や面接の練習に何度も付き合ってくださいました。先生方の親身な対応には、感謝してもきれません。先生方に気軽に質問・相談ができること。これは、私が茨高を選んでよかったと感じる最大の理由です。ライトブラウンに包まれた校舎内は明るく安心感があり、落ち着いた雰囲気でも過ごしやすいです。設備も整っており、日々の生活に不便を感じることはありません。一貫生と高入生の中も良好で、3年になって初めて同じクラスになった一貫生とも気がつけば打ち解けており、沢山の友人ができました。茨高で過ごした3年間はかけがえのない思い出として私の心に残っています。

高校3年間は充実していましたが、あっという間に終わってしまいました。大学入学後は、ただ徒らに、流れていく日々を過ごすのではなく、その都度得られたものを大切に、後悔のないよう様々な経験をしたいです。目の前のことに全力で取り組み、自分のやりたいことを積極的に行えるような実りある4年間にするために日々精進していきます。